

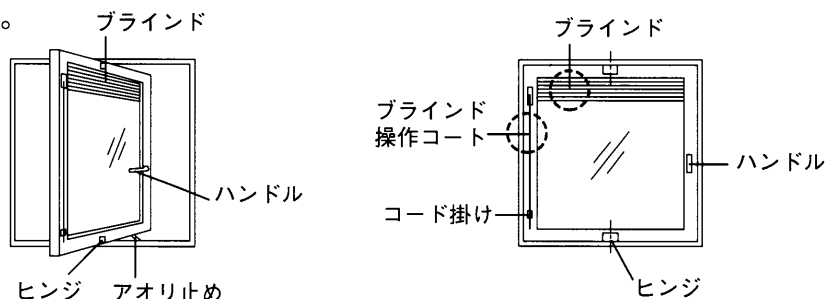
内蔵ブラインドの取扱い

FE・Nベンデ

■障子の開閉、■清掃時の障子の反転、については、別紙の「FE・Nベンデ（縦軸回転窓）の取扱い」23-1 1/2、23-1 2/2をご覧ください。

ブラインドの操作

ブラインドの操作コードを操作することによって、ブラインドの上げ下げ、羽根角度の調整ができます。

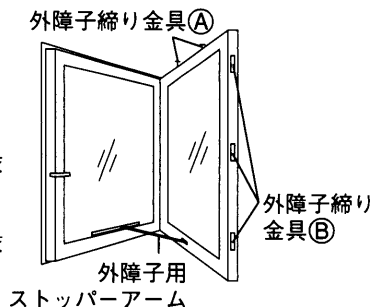


お願い

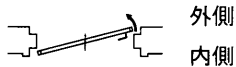
- ❶ 無理な操作はしないでください。
破損・故障につながる恐れがあります。
- ❷ 操作コードが重い場合は、無理に操作しないでください。
かみ込みやねじれなどがなければ確認してください。
- ❸ 操作コードが引けなくなった場合、それ以上無理に引かないでください。

メンテナンス時の外障子の開閉

- ① ブラインドを上げた状態にしてください。
- ② 障子を180°反転させてください。
(反転操作は、FE・Nベンデ ■ 清掃時の障子の反転 23-1 2/2 を参照してください。)
- ③ 外障子かまちの側面についている締り金具(上かまち①) 縦かまち②) をはずしてください。
はずしかたは下図を参照してください。(数は① ② 共2個または3個) 手で外障子を開けてください。
- ④ 閉める時は、上記と逆の動作をおこなってください。



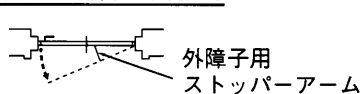
開放時



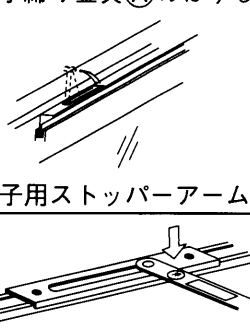
180°回転時



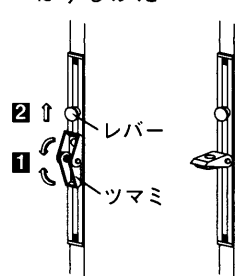
180°回転後、外障子開放時



■外障子締り金具①のはずしかた



■外障子締り金具②のはずしかた



お願い

- ❶ 障子締りが施錠状態になっているか必ず確認してください。
- ❷ 外障子を最後に閉める時、指を障子に挟まないようにしてください。